



Innovation for Customers

2025 会社案内

新しい発想で お客様の価値創造に貢献します。

日東电工株式会社(Nitto)は1918年に、当時、第一次世界大戦により国外からの材料調達が困難となる中、電気機器に欠かせない絶縁材料の国产化を実現するという志のもと、東京大崎にて創業しました。

創業以降Nittoには多くの危機が押し寄せましたが、一つ一つの製品にNittoの持てる全てを注ぎ込み、顧客奉仕を追求することで、それらを乗り越え、現在のNittoグループの礎を築いてきました。そして常にお客様とともに歩み続け、現在では、これまで培ってきた基幹技術をベースに、「パワー&モビリティ」「デジタルインターフェース」「ヒューマンライフ」の3つの重点分野で、さまざまな製品を提供しグローバルに事業を展開しています。

今、世の中では、新たな時代に向けて、社会課題がますます多様化・複雑化し、これまでにない速さで変化しています。このような中、Nittoグループは、ESGを経営の中心に置き、社会課題の解決と経済価値の創造を両立することを目指し、技術の強みを活かした環境・人類に貢献する製品やサービスを創出する「ニッチトップ戦略×Nitto流ESG戦略」を実践します。そして、これまで以上に人々の健やかな暮らしや持続可能な地球環境に貢献することで、世の中にとってなくてはならないESGトップ企業であり続けたいと考えています。

Nittoグループは、経営理念「新しい発想でお客様の価値創造に貢献します。」のもと、社会の変化をチャンスと捉え、驚きと感動を次々と生み出し、社会に認めていただける価値を継続的に創出してまいります。

日東电工株式会社
代表取締役 取締役社長 CEO COO

高崎秀雄





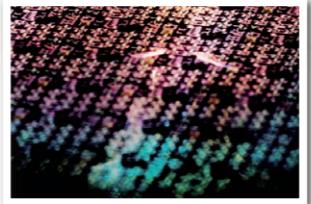
住宅・住宅設備

住機能の高度化、太陽電池、蓄電池、家電製品の統合管理化など、さまざまな要望に対応すべく、住宅材料の供給や部材化を行っています。



包装材料

梱包用テープ、はがした時に糊が残りにくい仮止めテープ、一度はがしたことがわかるセキュリティーテープなど、多様なテープを取り揃えています。



電子デバイス

半導体/電子部品製造プロセス材料、光デバイス封止材料、HDD周辺材料など、幅広い品揃えで製造工程や各部品に貢献しています。

Nitto

Nitto

Nitto

Nitto



社会インフラ

海水淡水化や排水再利用など、水資源保護のためのろ過膜の製造、新エネルギー分野においては、風力発電用材料の提供を行っています。



自動車・他輸送機器

軽量化、環境対策車のパワーモジュールの進化、安全・快適性を追求した電装化など、新たなニーズに新たな付加価値でお応えしています。



消費財・生活関連材

粘着技術や多孔化技術などを駆使し、暮らしを快適にする各種ハウスウェアや、オムツに代表される衛生用品用材料をお届けしています。

Nitto

Nitto



家電・電子機器

機器を汚染する不純物を殆ど含まない極薄シール材、ねじ固定に匹敵する強度を持つ両面テープなど、多様な用途に適した製品をお届けしています。



素材

金属板・樹脂板・ガラス板などの素材加工の分野に、表面保護フィルムをはじめとした数多くの製品を提供しています。

Nitto



ディスプレイ

ディスプレイ、タッチパネル用各種光学フィルム、粘着フィルムにおいて、高画質化、長寿命化、薄型軽量化などへのソリューションを提供しています。



医療

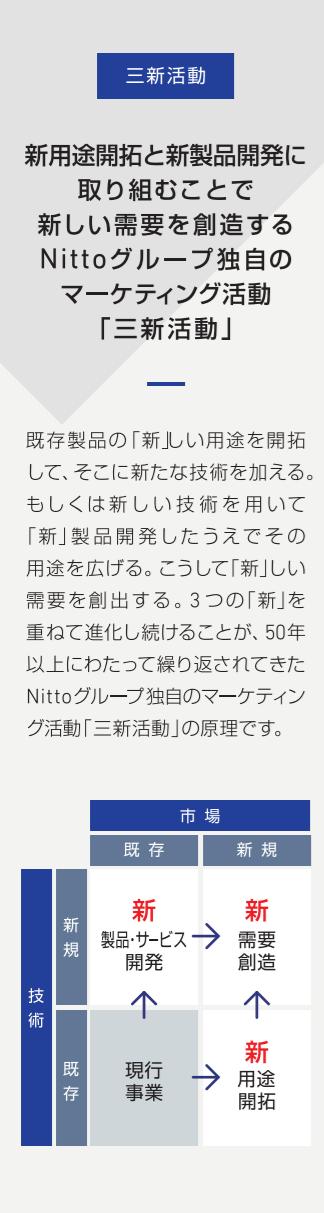
核酸医薬品の原薬合成では世界のトップシェアを維持。粘着技術を応用了した経皮吸収医薬品では長い経験に基づく確かな技術が高く評価されています。

あらゆるところで生活を支える

Nittoは、まだ誰も挑戦したことのない分野においても、少し先の未来に想いをはせながらチャレンジを続けています。

Nittoグループの強み

Nittoグループの企業文化の一つである顧客密着。それを基本とした行動指針を軸に企業活動を展開していくことが、私たちの強みであり、特徴です。



NittoグループのR&D

Nittoグループでは、事業部R&DとコーポレートR&Dが一体となって、研究開発に取り組んでいます。コーポレートR&Dでは研究開発本部、新規事業本部の2つの本部を軸とし、これらと技術知財戦略本部が密接に連携し、将来の事業とそれを支える技術を育成しています。

研究開発と人財育成の融合施設「inovas(イノヴァス)」

2016年に開設したinovasは、研究開発機能だけでなく、顧客との共創のきっかけを探るイノベーション機能と人財育成機能を兼ね備えています。inovasという名称は「innovation」とラテン語で「新星」の意味をもつ「nova」の組み合わせからなり、イノベーションにより無数の新星(事業の軸)を生み出したいという想いが込められています。



グローバルR&D体制

グローバルに研究開発拠点を配置し、各エリアの特徴を活かした現地主導のR&D活動を推進しています。幅広い知識や技術・手法を融合し、新しい価値の連鎖を生み出すことで、独自の技術、事業シーズを確実に形にしていくことを目指しています。

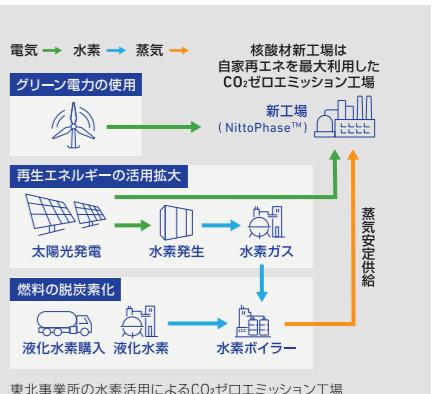


Nittoグループ初のCO₂ゼロエミッション工場竣工へ

~ 太陽光発電による余剰電力の水素変換と水素ボイラーを導入し生産稼働を開始 ~

自家再生エネルギーを最大利用した、Nittoグループ初となるCO₂排出量ゼロを達成する工場を東北事業所(宮城県大崎市)に竣工し、2024年度より生産稼働を開始すると発表。太陽光発電による余剰電力を使用したグリーン水素の製造・蓄エネや、液化水素から水素ガスを製造し、水素燃料100%のボイラードで蒸気を生成する国内初のシステム構築を通じて、Nittoグループ全体でのCO₂排出量実質ゼロの実現を目指します。2025年度以降、水素ボイラー増設により、東北事業所全体の蒸気を水素ボイラーだけで賄えるように拡張し、東北事業所全体における脱炭素化を図ります。来たるグリーン水素の社会実装に備えて水素運用技術と蓄エネ技術を確立し、バリューチェーン全体のCO₂排出削減に向けた取り組みを加速していきます。

(2024年7月8日公開)

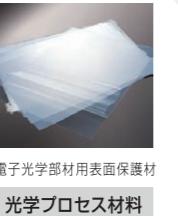


Nittoグループの主な製品

Nittoグループは1918年の創業から、技術の複合により数多くの製品を創り出し、時代の変化に應することなく、培った技術や製品を応用してさまざまな分野に事業を展開してきました。



電気絶縁材料



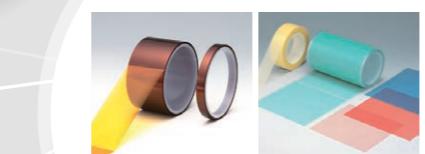
光学プロセス材料



接合材料



一般プロセス材料



電子部品・プロセス材料



施工用材料



回路材料



光学材料

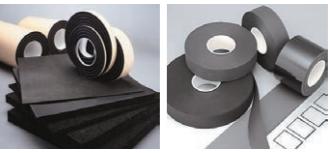


表面保護材料



核酸医薬原薬受託製造 核酸合成用ビーズ

メディカル製品



発泡シール材 薄層クリーンフォーム

シーリング材料



精密電子部品材料



光半導体封止用
透明エポキシ樹脂 感圧ダイシングテープ一体型
ダイアタッチフィルム

半導体関連製品



海水淡水化用逆浸透膜

メンブレン製品



STALOGY™ 3D

コンシューマー製品



OPP粘着テープ テープ貼り機

包装システム製品



かんたんテーピング
シリーズ 医療用サージカルテープ
シリーズ

ヘルスケア製品

Nittoグループの経営戦略

Nittoグループは、ESGを経営の中心に置くとの強い決意のもと、事業活動を通じた「社会課題の解決と経済価値の創造の両立」を
サステナビリティ基本方針に掲げています。その実践にあたり、「ニッチトップクリエーターとして驚きと感動を与え続ける
『なくてはならないESGトップ企業』」を2030年ありたい姿としました。この実現に向けて、中期経営計画「Nitto for Everyone 2025」の
遂行を通じて、財務目標と未財務目標の達成に向けた取り組みを進めています。

Nittoグループの使命

経営理念(Mission)

新しい発想でお客様の価値創造に貢献します。

サステナビリティ基本方針

社会課題の解決と経済価値の創造の両立

～Nittoグループは、地球環境、人類と社会をお客様と捉え、
持続可能な未来と幸福のためにチャレンジし続けます～

2030年ありたい姿

ニッチトップクリエーターとして驚きと感動を与え続ける
“なくてはならないESGトップ企業”



中期経営計画「Nitto for Everyone 2025」

「ニッチトップ戦略 × Nitto流ESG戦略」の実践 (経営目標として財務・非財務目標を設定)



Nitto流 ESG経営

NittoグループのESG経営とは、PlanetFlags™/HumanFlags™の開発と提供によって社会課題を解決し、ニッチトップソリューションに発展させることで経済価値を創造することです。これは、果敢にチャレンジするNitto Personの活躍と環境に配慮したモノづくり、それらを支える強固で健全な経営基盤によって成し遂げられます。Nittoらしいアプローチでお客様に驚きと感動を提供し「なくてはならない」存在を目指します。



未財務を財務へ

Nittoグループでは、ESG活動はコストではなく事業(投資)であるという考え方のもと、「未財務」活動を「財務」に、さらに企業価値へと転換することを目指して推進しています。



Company Profile

会社概要

社名：日東電工株式会社
設立：1918年10月25日
本社：大阪市北区大深町4番20号
グランフロント大阪タワーA
資本金：267億円
東京証券取引所 プライム市場
株式銘柄＜日東電＞

役員

代表取締役 取締役社長：高崎 秀雄
取締役 専務執行役員：三木 陽介
取締役 専務執行役員：伊勢山 恒弘
取締役 専務執行役員：大脇 泰人
取締役 常務執行役員：赤木 達哉
取締役（非常勤）：古瀬 洋一郎
取締役（非常勤）：Wong Lai Yong
取締役（非常勤）：澤田 道隆
取締役（非常勤）：山田 泰弘
取締役（非常勤）：江藤 真理子
監査役（常勤）：德安 晋
監査役（常勤）：高柳 敏彦
監査役（非常勤）：小橋川 保子
監査役（非常勤）：園 潔
監査役（非常勤）：服部 剛

決算期：3月
売上高（連結）：10,138億円（2025年3月期）
（単体）：5,984億円（2025年3月期）
従業員（連結）：27,915名
（単体）：7,019名

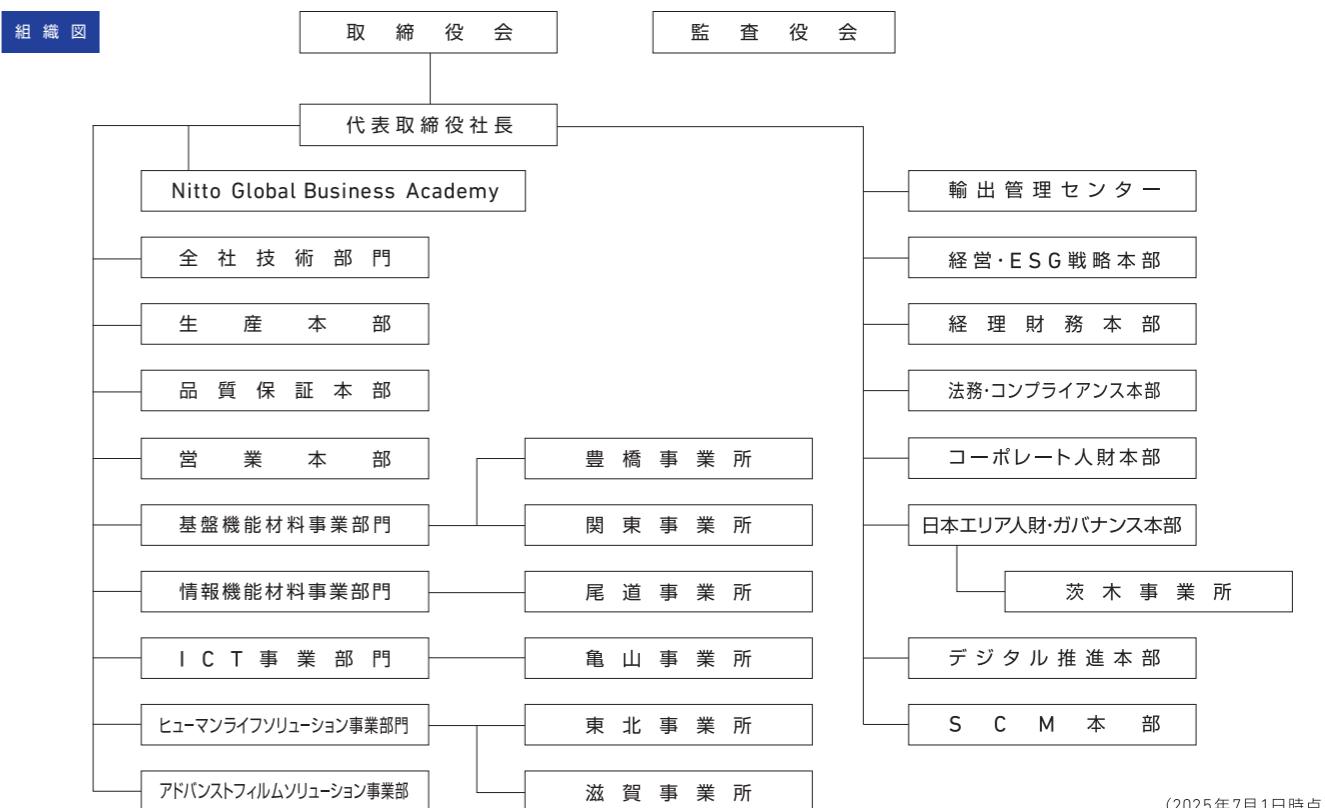
(2025年3月末時点)

常務執行役員：Sam Strijckmans
常務執行役員：藤岡 誠二
常務執行役員：土本 一喜
常務執行役員：堀川 幸裕
上席執行役員：右近 敦嗣
上席執行役員：李 培源
上席執行役員：城 勝義
上席執行役員：明間 健二郎
上席執行役員：林 康裕
上席執行役員：金川 仁紀
上席執行役員：杉野 洋一郎

執行役員：吹田 真悟
執行役員：寺田 善彦
執行役員：村上 奈穂
執行役員：蒔野 直樹
執行役員：萩原 陸宏
執行役員：松本 純一
執行役員：片山 博之
執行役員：塩見 太
執行役員：中村 圭
執行役員：戸塚 健之
執行役員：高橋 直樹
執行役員：大藪 恭也
執行役員：河内 憲

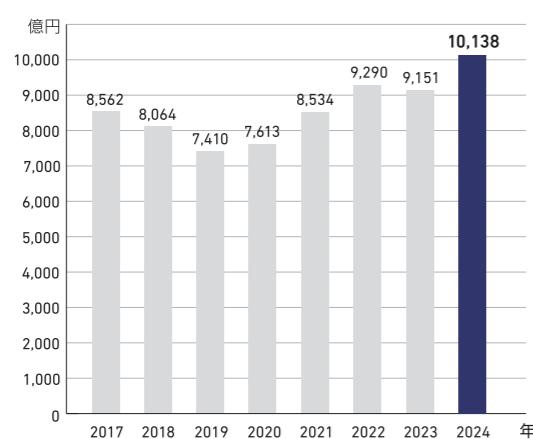
眞悟
善彦
奈穂
直樹
陸宏
純一
博之
太
圭
建之
直樹
恭也
慎

(2025年6月20日時点)



(2025年7月1日時点)

連結業績



TOPICS

NittoはATPファイナルズの
タイトルパートナーです

Nittoは男子プロテニスシーズンのクライマックスを飾るイベントである「Nitto ATPファイナルズ」のタイトルパートナーを2017年より務めています。現在ATPとのパートナーシップ契約を2025年まで延長し、新たにATPツアーのゴールドパートナーおよびオフィシャルアスレチックテープパートナーに就任し、協賛活動を通じてグローバル企業としてさらなる飛躍を遂げ、驚きと感動を次々と提供していきます。



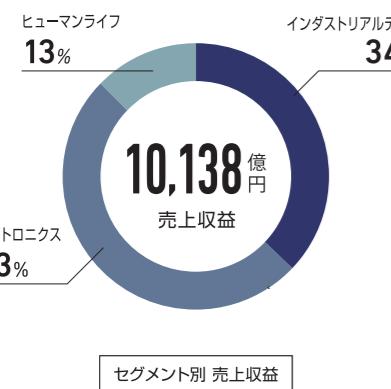
©Corinne Dubreuil / ATP Tour

Nittoグループのグローバル展開

各拠点のNittoグループ従業員が一体となり
お客様の価値創造に貢献します。



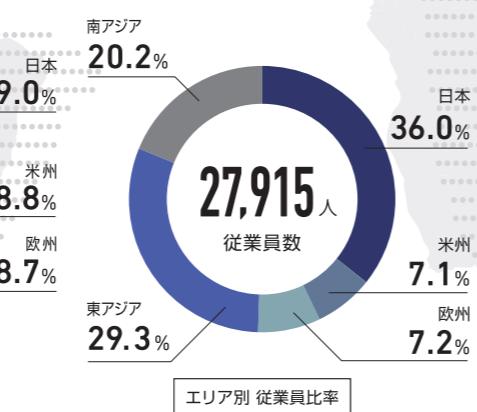
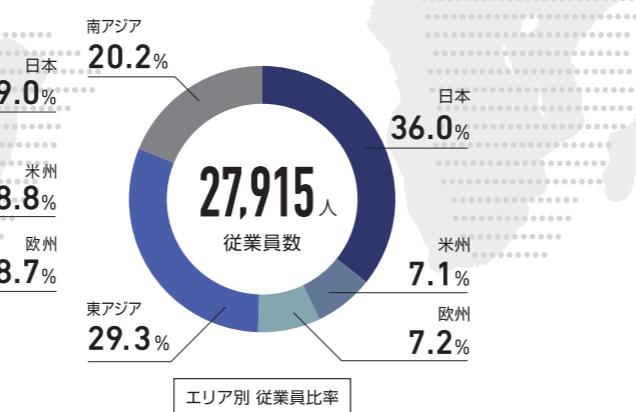
13社
米州



15社
欧州



24社
東アジア



18社
日本



19社
南アジア



グループ会社詳細

https://www.nitto.com/jp/ja/about_us/corporate/group/

この冊子は、日東電工の特例子会社、日東電工ひまわり株式会社で印刷・製本しています。

※ 構成比率は、全社・消去を含まずに算出しています。

※ 構成比の数値は小数点以下を切り捨てているため、個々の集計値の合計は必ずしも100%とならない場合がございます。

米州

米州日東
日東電工アビシア
ハイドロノーティクス
キノベートライフサイエンス
日東アビシアファーマサービス
日東バイオファーマ
日東電工テクニカル
日東イノベーションズ
日東ベンドテクノロジーズ
日東アドバンストコンポーネンツジャクソン
日東電工メキシコ
日東電工ラテンアメリカ 他

東アジア

日東電工(中国)投資有限公司
日昌(大連保税区)国际贸易有限公司
蘇州日東邁特科思電子有限公司
日東電工(上海松江)有限公司
上海日東光学有限公司
日東(中国)新材料有限公司
日東新能源(蘇州)有限公司
日東高新材料(太倉)有限公司
東莞日昌精密電子有限公司
日東邁特科思科技(深圳)有限公司
日東電工(佛山)有限公司
深圳日東光学有限公司
日東電工(香港)有限公司
香港日昌有限公司
日東精密回路技術(深圳)有限公司
日東材料科技(成都)有限公司
台灣日東電工股份有限公司
台灣日東光學股份有限公司
台灣日東股份有限公司
韓國日東オプティカル株式会社
韓國日東電工株式会社 他

南アジア

日東電工シンガポール
日昌シンガポール
日東電工アジアテクニカルセンター
日昌プレシジョン(タイランド)
日東マテックスタイランド
日東電工マテリアルタイランド
日東電工マテリアルズマレーシア
日昌プレシジョンマレーシア
日東電工テープマテリアルズベトナム
日昌プレシジョンベトナム
日東ベトナム
日東電工ベトナム
日東電工フィリピン
日昌プレシジョンフィリピン
日東電工オーストラリア
日東マテリアルズインドネシア
日東電工インド
日東キャプティブ 他

Nittoグループ 89社
(2025年7月1日時点)

日東电工株式会社

〒530-0011

大阪市北区大深町4番20号 グランフロント大阪タワーA

<https://www.nitto.com/jp/ja/>

nitto



カタログコード : 01000 2025年8月発行



1908 F50 ①②

2009 R10 ⑨⑩

2508 R05